

## 議会閉会中の委員会活動

高山市議会では、毎月、総務環境委員会、福祉文教委員会、産業建設委員会の3つの常任委員会を開催し、市の重要事項について執行部から協議・報告等を受け議論を行うとともに、市政に関する調査研究活動を行っています。

### 常任委員会の協議・報告事項（7月～9月）

#### ● 総務環境委員会 ●

7月21日	報告事項	ごみ処理施設建設工事の進捗状況について
9月16日	協議事項	消防団員退職報償金の見直しについて

#### ● 福祉文教委員会 ●

7月27日	協議事項	市と高山赤十字病院及び久美愛厚生病院の連携について
	報告事項	令和5年度指定管理者募集について
8月21日	報告事項	令和5年度指定管理者募集について
9月15日	協議事項	野球場の整備について
	報告事項	特別養護老人ホームへの入所について

#### ● 産業建設委員会 ●

7月25日	協議事項	公園における大型遊具等の整備について
		無電柱化整備に関する方針について
	報告事項	森林公園大倉滝の用途廃止について
		みぼろ湖オートキャンプサイトの譲渡について
		令和5年度指定管理者募集について
8月22日	報告事項	公共事業用地の取得について
		旧飛騨舟山スノーリゾートアルコピアの利用について
9月19日	協議事項	法定外公共物の取り扱いについて
		観光を活用した持続可能な地域づくり方針について
		中心市街地活性化基本計画の策定について

### ● 産業建設委員会 ●

#### 分野別市民意見交換会

##### ◆ 高山市における建設業の現状と課題について

産業建設委員会では7月25日、飛騨地域地場産業振興センターにおいて、令和5年7月10日に議長へ連名（商工会議所・同建設部会、建設業連絡協議会、（一社）高山建設業協会）で提出された要望書に基づき、高山市建設業連絡協議会の役員の方々と建設業の現状や課題について意見交換を行いました。

役員の方々からは、市は国や県のように工事の発注規模（金額）を公表してほしい、発注工事がなければ事業規模を縮小し人員削減するしかなく、大規模な災害発生時に建設業者が対応不能となる、工事も除雪業務も少ないとダメージが大きいなどという意見が活発に出されました。また、委員からは、毎年のように災害が発生している状況であり、技術者の高齢化、建設機械の維持管理経費が増加する中であっても、建設業は市の安全安心を守っていただく危機管理業であるなどの意見がありました。委員会では、今後も現場の声をしっかり聴いて活動していきます。



高山市建設業連絡協議会役員との意見交換